

けんぽく 福島県県北地方振興局主催 移住イベント

ふくしまデアイノミライ

～出会いが、未来を動かす。～

企業説明を聞く日じゃない
今の自分を少し変える日だ

福島への移住や転職に興味はあるけれど、仕事や暮らしのことを考えると、不安もたくさんある。

「福島にはどんな仕事があるの?」「ちゃんと暮らしていく?」

『ふくしまデアイノミライ』は、

福島県の県北8市町村(福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村)と企業との「出会い」を通じて、これから暮らしやキャリアなどの未来をイメージしていただく場です。

移住を検討中の方も、まずは知るところから始めたい方も、

どなたでも気軽にご参加いただけます!

参加企業例

株式会社
ハシドラッグ一店舗あたりキャット
フード売上日本一、顧
客満足度日本二位の福
島名物ドラッグストア一般社団法人
桑折まちづくり
ネット宅地建物取引士・司法
書士・一級建築士など
プロ視点から地域課題
を解決株式会社
家守舎桃ノ音国見町のJR藤田駅前
エリアで再開発事業を
手掛ける越境型ブレイ
ヤー蒲田金属工業
株式会社首都圏から移住し、事
業を継承。異業種から
の視点を持つ社長率い
る町工場Instagramで
随時更新!

当日のプログラム

第1部 セミナー 80分

テーマ | 知らなかった福島の
仕事と出会う

地元企業の代表者等に登壇いただき、パネルディスカッションを繰り広げます。「福島にこんな企業があつたんだ!」という新たな発見が生まれます。

第2部 相談会 60分

気になる企業や市町村職員と気軽に話せる時間を設けます。セミナーを聞いて抱いた思いや疑問に感じたこと、実際の働き方や日々の暮らしについてなど、さまざまな質問にお答えいたします。

開催概要

2月22日(日) 16:30~19:00
受付開始16:15~当日参加
OK

- 会場名:ふるさと回帰支援センター・東京セミナールームC・D
- 住所:東京都千代田区有楽町2丁目10-1
東京交通会館 8F
JR山手線・京浜東北線有楽町駅徒歩1分
- 参加費:無料 ●申込締切:2月19日(木)
- 申込方法:右記専用フォームよりお申し込みください
- 定員:40名

事前予約して
来場すると
ふくしま県北ゆかりの
ノベルティを
プレゼントそらた
+当日、相談ブースを
2つ以上まわると
ふくしま県北ゆかりの
ノベルティを
プレゼント

お申し込み



専用フォーム

主催:福島県県北地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課

共催:公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

運営事務局:株式会社クノウ 電話 024-983-8955 〒963-8014 福島県郡山市虎丸町5-10 有料職業紹介事業 許可番号07-ユ-300208

デアイノミライとは

デアイノミライは、「いきなり転職を決める場」ではありません。

まずは、企業や地域の方と話してみて、福島で働く自分を想像する場です。

当日、現地で皆さまをお待ちしているのは、県北地方で活躍する経営陣や責任者の方々。

ざっくばらんな会話ができる場を設けました。

今の不安を、
そのまま話してOK

仕事／収入／暮らし／通勤／子育てなど

会社の「本音」と
地域の「実情」を聞く

自分に合いそうな
働き方と一緒に探せる

未経験OK／時間重視／スキル活用など

県北地域では移住者が増える一方で、「仕事や収入が心配」「どんな仕事があるか分からない」という理由で、

移住を決めきれない人も多いのが現状です。

デアイノミライでは企業や自治体担当者が首都圏に赴き、仕事を入り口にした対話の場をつくります。

話することで不安が軽くなり、「自分にもできそう」といった思いが生まれ、次の一步につながります。

モデル事例（目指す姿）

01

“未経験でもOK”に広げた出会いが、生活と仕事の未来を変えた。



Aさん
×
工場

どんな人？

Aさん（30代男性）はサービス会社で働いていました。子育てしやすい暮らしを考えて移住を検討し、家族との時間を増やすために、勤務時間がはっきりした製造業を希望しました。

出会った会社は？

工場。仕事は安定しているのに、応募が少なく採用に困っていました。

＊ デアイノミライ
(出会い方)

未経験で不安があったため、工場見学やカジュアル面談で「どんな人が働いているか」「どんな一日か」を知り、職場のイメージを持てました。会社も「経験者だけ」から「未経験でもやる気がある人」へ広げ、残業の少なさ／雰囲気／手に職がつくことが合い、入社につながりました。

02

経験がなくても大丈夫。“地域が好き”が、最初の力になる。



Bさん
×
ベンチャー企業

どんな人？

Bさん（20代女性）は公務員として働いていました。地域に貢献したい思いがあり、Uターンを考えました。

出会った会社は？

ベンチャー企業。若手の女性も多く活躍しています。

＊ デアイノミライ
(出会い方)

何度も現場を見学して、「自分がここで働くなら何をするか」をイメージできるようになりました。会社は経験よりも「地域への思い」を大切にし、採用を決定。Bさんも転身をチャレンジと捉え、いろいろな仕事に挑戦する形で入社につながりました。

03

“資格の有無”じゃない。できる仕事から始める出会いが、未来をひらいた。



Cさん
×
社会保険労務士事務所

どんな人？

Cさん（40代女性）は新卒入社後、ずっと人事の仕事をしていました。将来を見据えてUターンを考え、経験を活かして長く働ける場所を探していました。

出会った会社は？

社会保険労務士事務所。社労士（有資格者）を募集していましたが、応募が集まらず困っていました。

＊ デアイノミライ
(出会い方)

話してみたことで、「資格があるか」だけではなく、できる仕事から始める道が見えました。会社も人事経験がすぐに活きる仕事を整理し、仕事の時間の中に勉強時間（就業内学習）も用意しました。その結果、Cさんは1か月で入社につながりました。

話してみたら見えた。“自分にもできる”という新しい選択肢。